

LINTEC Corporation

# 個人投資家様向け会社説明会

リンテック株式会社

証券コード 7966

**LSV 2030**  
LINTEC SUSTAINABILITY VISION  
Stage 2 

## 目次

### 01 リンテックの概要 P3

---

### 02 製品・技術、事業部門概要 P11

---

### 03 2026年3月期 連結業績予想 P30

---

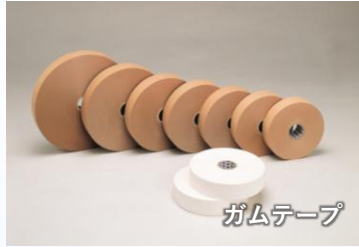
# 01

## リンテックの概要

# 会社概要

|       |                                       |
|-------|---------------------------------------|
| 社名    | リンテック株式会社（英文：LINTEC Corporation）      |
| 本社    | 東京都板橋区                                |
| 証券コード | 7966（東証プライム市場）                        |
| 設立    | 1934年（昭和9年）10月15日                     |
| 資本金   | 233億円（25年3月末）                         |
| 従業員数  | 連結：5,311人（25年3月末）                     |
| 売上高   | 連結：3,160億円（25年3月期）                    |
| 事業内容  | 粘着製品、粘着関連機器、特殊紙、剥離紙・剥離フィルムなどの開発・製造・販売 |
| 事業拠点  | 国内連結子会社：3社<br>海外連結子会社：37社             |

LINTEC Corporation



ガムテープメーカー  
不二紙工株式会社設立（東京・板橋）

FSK株式会社に  
商号変更



マディコ社（米国）  
を買収



光学ディスプレイ  
関連分野に本格参入

1927

1934

1960

1984

1986

1987

1990

1991

不二商会を創立し、  
包装用ガムテープの  
製造・販売を開始



ラベル用粘着紙・  
粘着フィルムの  
製造・販売を開始

以降、二輪・自動車、屋外  
装飾関連などの工業分野に  
粘着事業を拡大

UV硬化型ダイシングテープ  
を開発し、半導体関連分野  
に本格参入



四国製紙、創研化工と3社合併  
「リントック株式会社」に商号  
変更

特殊紙、剥離紙・剥離フィルムから粘着紙・  
粘着フィルム、関連機器分野にまで業容を拡大

リンテック・  
インドネシア社  
を設立



琳得科（蘇州）  
科技有限公司  
を設立



リンテック・  
タイランド社  
を設立



マックタック・  
アメリカ社  
を買収

同業メーカーの事業を  
譲り受け、スピネカー社  
（米国）を設立

後にマックタック・アメリカ社  
の子会社に統合

1994

2000

2002

2004

2011

2013

2015

2016

2021

2022

2023

リンテック・インダストリーズ  
（マレーシア）社を設立

リンテック・コリア社  
を設立

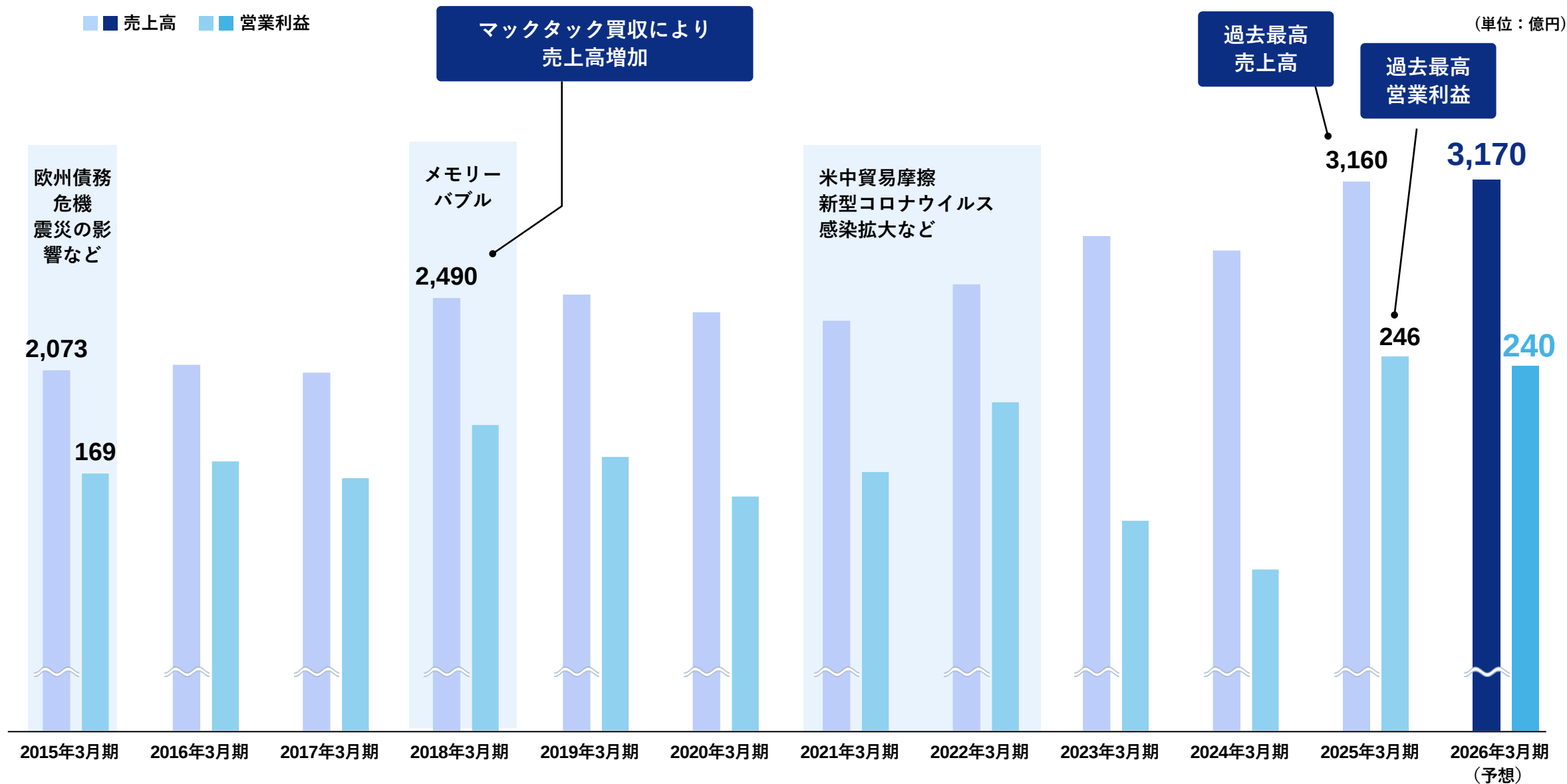
ナノサイエンス&  
テクノロジー  
センター（米国）  
を開設

研究所に先端技術  
棟を建設



ラベルサプライ社  
（カナダ）の事業を  
買収

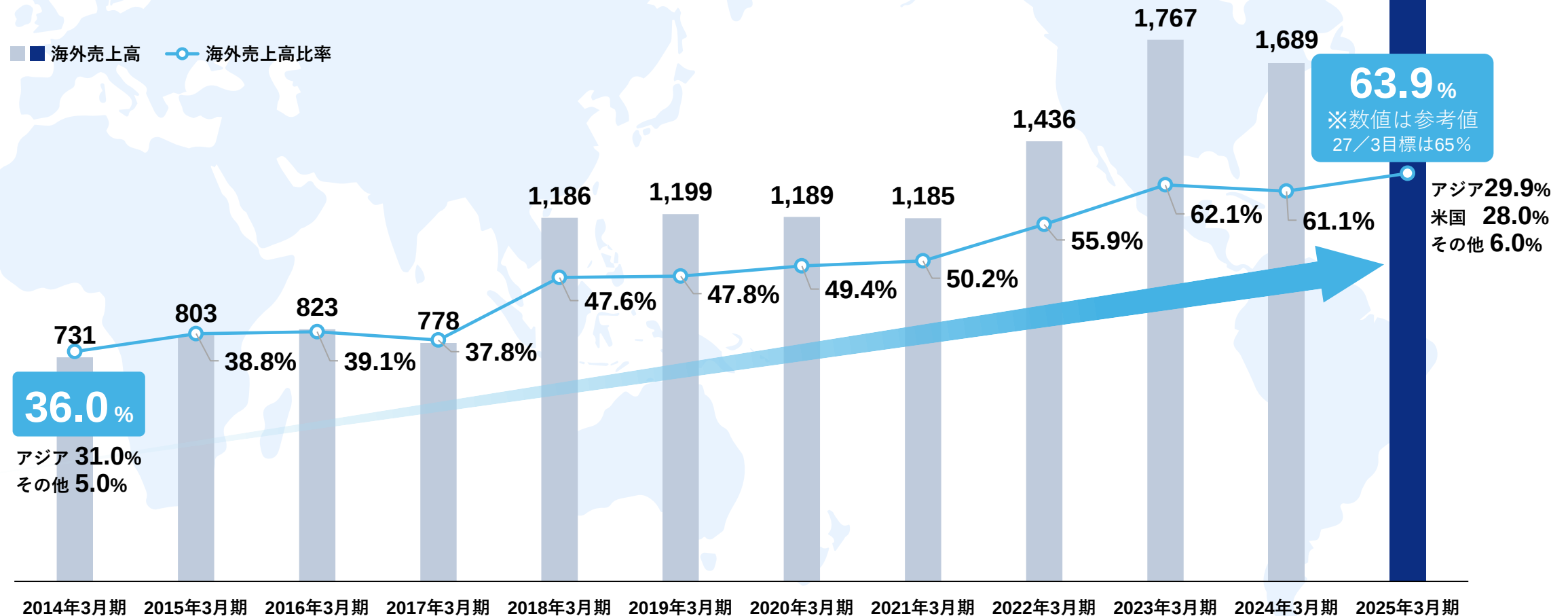
デュラマーク社（米国）を買収  
後にマックタック・アメリカ社の子会社に統合



(単位：億円)

直近の約10年間で**1,287億円増加**  
**176%アップ**

■ 海外売上高    ● 海外売上高比率

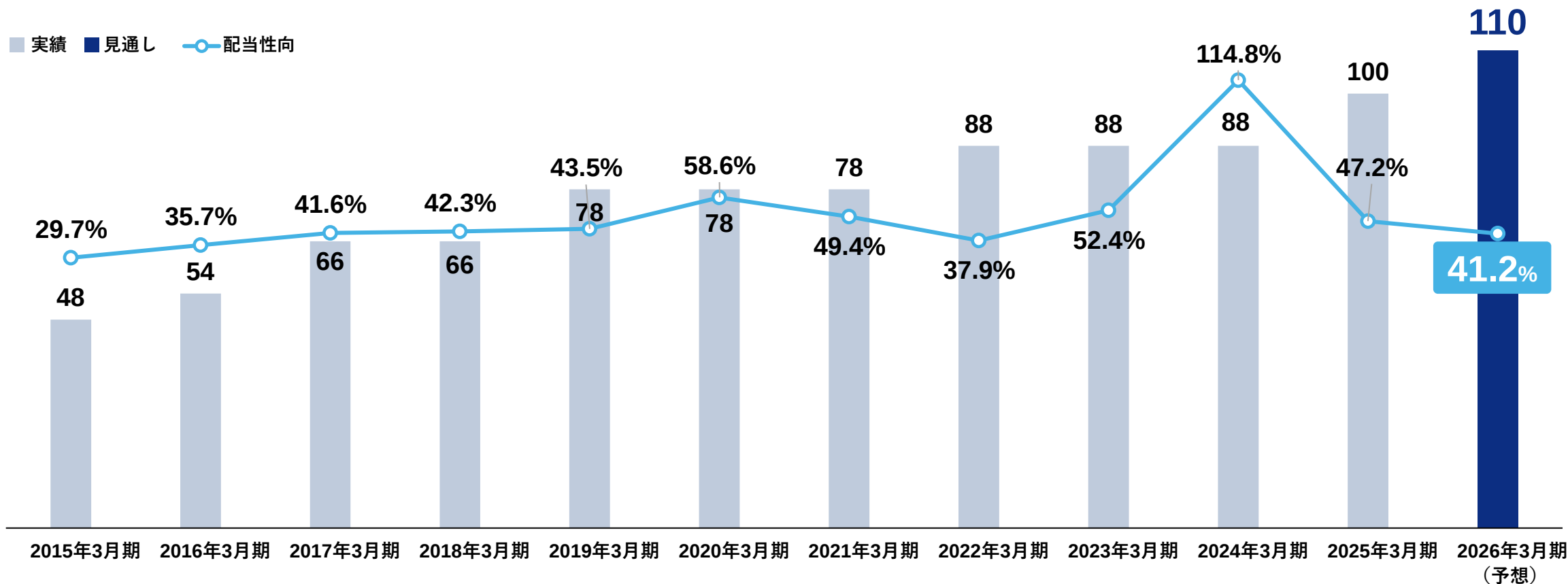


## ■ 1株当たり配当金推移

(単位：円)

### 2024年3月期より配当方針を変更

- ・ 中期経営計画「LSV 2030-Stage 2」最終年度である2027年3月期までの4年間は原則として減配しない
- ・ 配当性向40%以上またはDOE（株主資本配当率）3%を目途に配当を実施



(株価：円)

株価：2,965円

配当利回り：3.71%

時価総額：2,149億円

PER：11.09倍

PBR：0.81倍

単元株数：100株

上場来高値：3,665円  
(24/07/17)

※ 2025年7月16日終値ベース



# 02

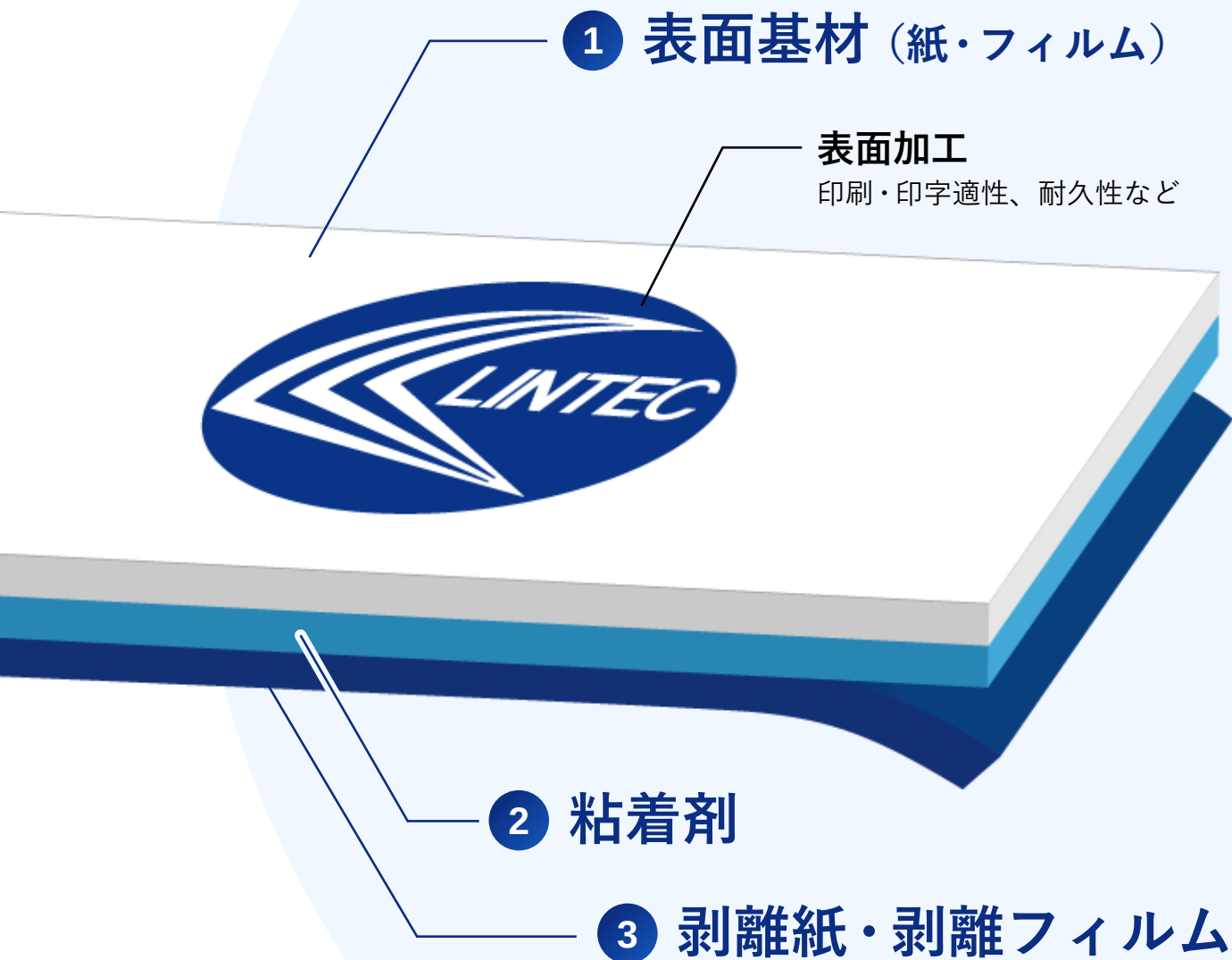
## 製品・技術、事業部門概要

**リンちゃんが  
教える**

**リンテックの会社案内**

**ショート版**

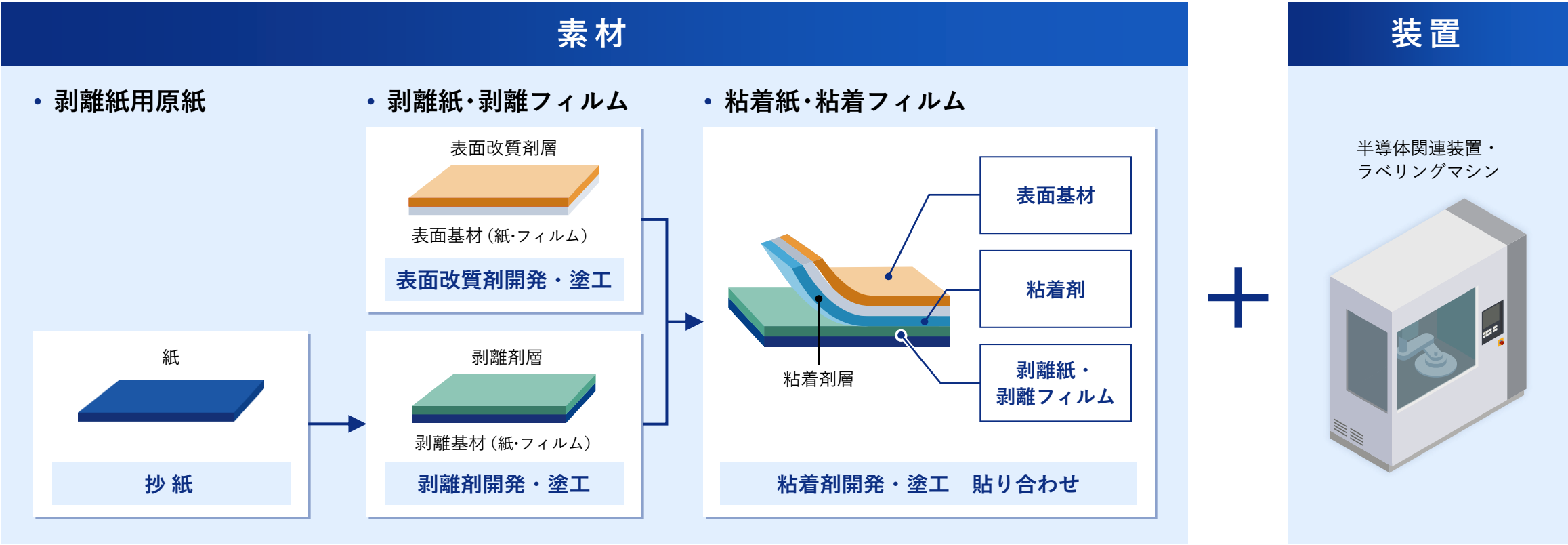




**トータルに  
自社技術で対応**



- 剥離紙用原紙の生産から紙・フィルムへの剥離剤の開発・塗工、粘着剤の開発・塗工、表面基材の改質加工まで、粘着製品の一貫生産体制を構築
- 粘着製品の特徴を最大限に引き出す関連装置も開発・生産することで、素材と装置のトータルソリューションを提供



素材と装置のトータルソリューションを提供



## 印刷材・産業工材関連

印刷情報材事業部門

産業工材事業部門



## 電子・光学関連

アドバンストマテリアルズ事業部門

オプティカル材事業部門



## 洋紙・加工材関連

洋紙事業部門

加工材事業部門



# 印刷情報材 事業部門

当事業部門売上高

**1,467億円**  
**46.4%**

2025年3月期  
連結売上高

**3,160億円**

## ラベル用粘着紙・粘着フィルム

- ・ 粘着剤によって、永久接着タイプ・再剥離タイプ・再貼付タイプに分けられる
- ・ 印刷・印字適性、耐久性、耐熱性、耐水性、低温適性、曲面貼付性、寸法安定性、意匠性などに優れ、さまざまな用途や使用環境に対応

商 流



当 社



シール・ラベル  
印刷加工会社



エンドユーザー



## ■ ラベル用粘着紙・粘着フィルムの用途／主な要求性能

## 粘着紙が中心

## 食品・飲料関連



- 耐水性
- 曲面貼付性
- 低温適性 など

## 流通・通販関連



- 印字適性
- 捺印適性
- 低温適性 など

## 粘着フィルムが中心

## 日用品関連



- 耐水性
- 曲面貼付性
- 意匠性 など

## 医療・医薬関連



- 印刷・印字適性
- 耐薬品性
- 改ざん防止機能 など

## 自動車関連



- 耐油・耐水性
- 耐久性
- 耐熱性 など

## 家電関連



- 耐久性
- 耐熱性
- ガス透過性 など

## ■ マックタック・アメリカ社

- 北米のラベル用粘着製品市場第3位のメーカーで、同市場への本格参入のため、2016年12月に約340億円で買収
- のれん約300億円（10年償却）
- 生産能力増強のため、2021年4月に同業のデュラマーク社を約65億円で買収
- 事業領域拡大のため、2022年2月に同業メーカーから約45億円で事業を譲り受け、スピネカー社を設立
- カナダ市場での販売網拡大のため、2023年5月に同業のラベルサプライ社の事業を約70億円で買収



◀ 環境負荷低減に貢献する  
ホットメルト粘着技術を保有

|      |                                                    |
|------|----------------------------------------------------|
| 創業   | 1959年                                              |
| 所在地  | 米国 オハイオ州                                           |
| 従業員数 | 1,061人（2024年3月末時点）                                 |
| 事業内容 | 印刷用ラベル素材、可変情報ラベル素材、グラフィックシート、工業用テープ、医療用テープなどの製造・販売 |



# 産業工材 事業部門

当事業部門売上高

**380億円**  
**12.0%**

2025年3月期  
連結売上高

**3,160億円**

ウインドーフィルム（建物用・自動車用）

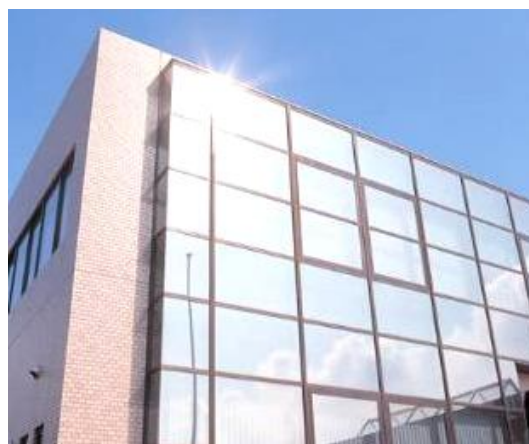
サイン・広告・内装用化粧フィルム

自動車用粘着製品

工業用粘着テープ

ラベリングマシン・バーコードプリンタ

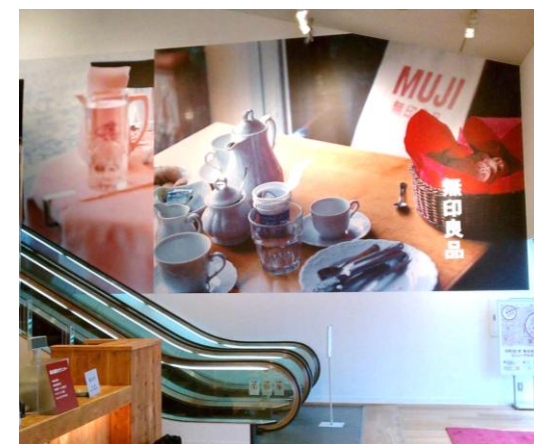
など



建物用ウインドーフィルム



自動車用ウインドーフィルム



サイン・広告・内装用化粧フィルム

## ■ 産業工材事業部門の主な製品・特徴

## 建物用ウィンドーフィルム



- ガラス飛散防止
- 日射調整
- 紫外線カット
- 防犯対策 など

## 自動車用ウィンドーフィルム



- ガラス飛散防止
- 日射調整
- 紫外線カット など

## サイン・広告・内装用化粧フィルム



- 耐候性
- 施工適性
- 豊富な種類 など

## アルミホイール用保護フィルム



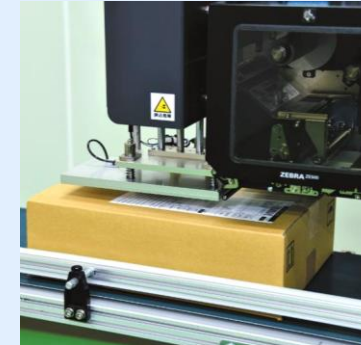
- 耐候性
- 再剥離性 など

## ドアサッシ用塗装代替フィルム



- 耐候性
- 施工適性 など

## ラベリングマシン



- 高速・効率化
- 作業性
- 自動化 など

# アドバンスト マテリアルズ 事業部門

当事業部門売上高

**850億円**  
**26.9%**

2025年3月期  
連結売上高

**3,160億円**

## 半導体関連粘着テープ

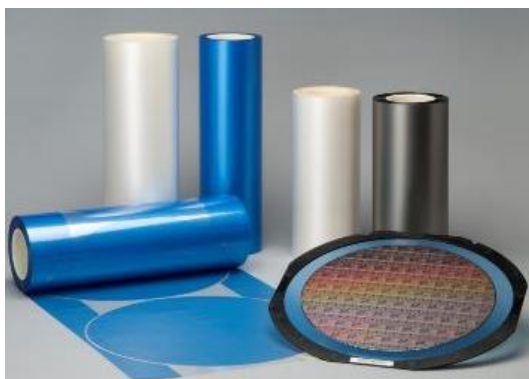
- ・ バックグラインドテープ
- ・ ダイシングテープ
- ・ チップ裏面保護テープ
- ・ ダイシング・ダイボンディングテープ

## 半導体関連装置

- ・ ウェハマウンター
- ・ テープラミネーター・リムーバー
- ・ UV照射装置

## 積層セラミックコンデンサ関連テープ

など



半導体関連粘着テープ



半導体関連装置



積層セラミックコンデンサ関連テープ

## ■ 半導体の製造工程

■ : 当社テープ・装置を使用



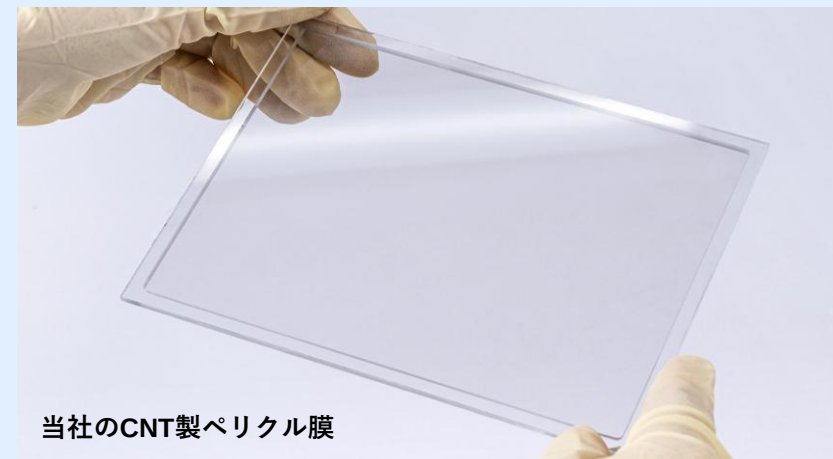
- ・ ペリクルとは、フォトマスク（回路パターンの原版）への異物の付着を防ぐ防塵膜の役割を果たす部材

## 近年の開発要求

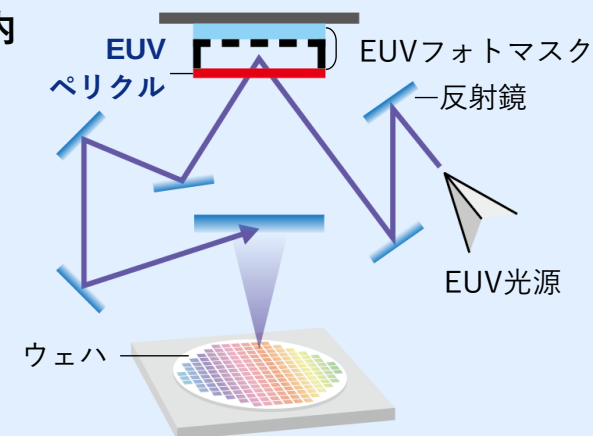
- ・ 先端半導体の微細回路形成には、EUV（Extreme Ultraviolet：極端紫外線）露光機が用いられているが、露光機の性能向上に伴い、より高耐久のペリクルの開発が求められている

## リンテックグループの動き

- ・ 米国・テキサス州の研究開発拠点において、高耐久のカーボンナノチューブ（CNT）製ペリクルの開発に着手。2023年に要素技術を確立
- ・ 2023年10月には、国立研究開発法人産業技術総合研究所と量産化技術の共同研究を開始。2024年7月に独自開発したCNT製ペリクルの量産機の立ち上げに成功した
- ・ 2025年度内の量産体制の確立および早期の社会実装へつなげる方針

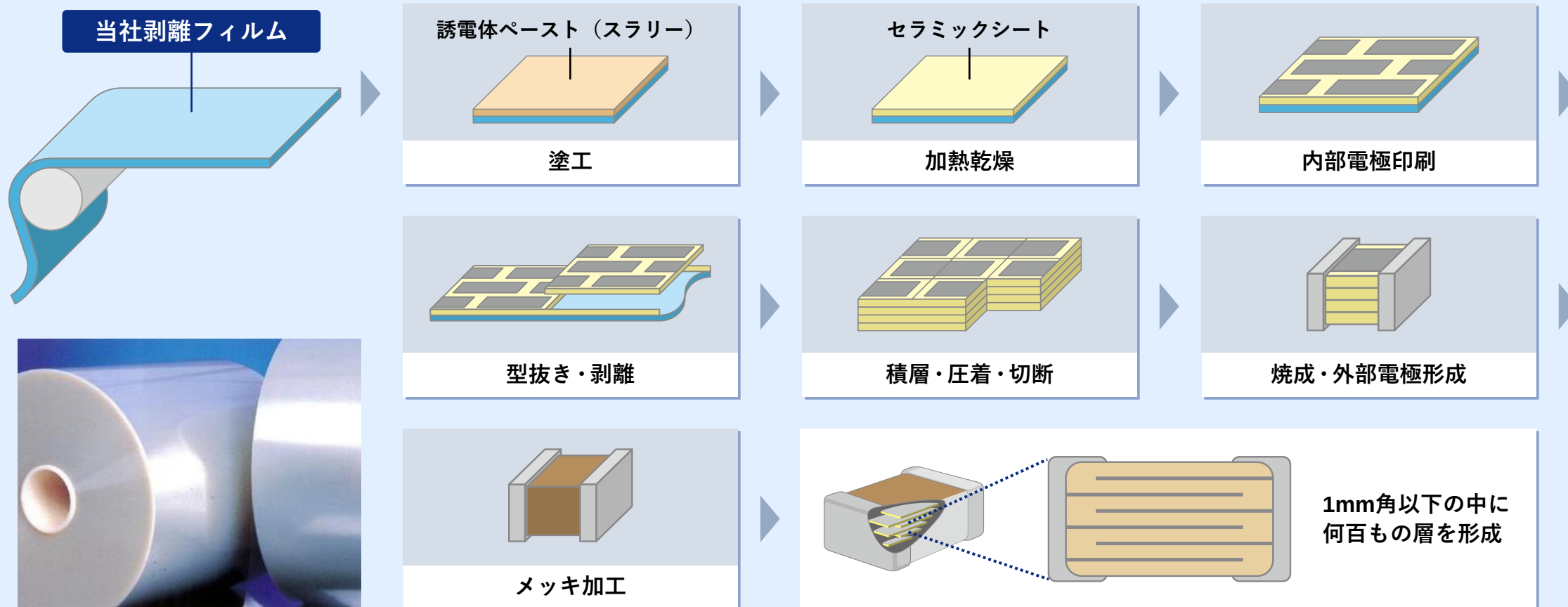


## ▼ EUV露光機内のイメージ



## ■ 積層セラミックコンデンサ関連テープ

## 積層セラミックコンデンサの製造工程



# オプティカル材 事業部門

当事業部門売上高

**113億円**  
**3.6%**

2025年3月期  
連結売上高

**3,160億円**

光学ディスプレイ関連粘着製品

タッチパネル関連製品



タッチパネル使用イメージ



光学ディスプレイ関連粘着製品

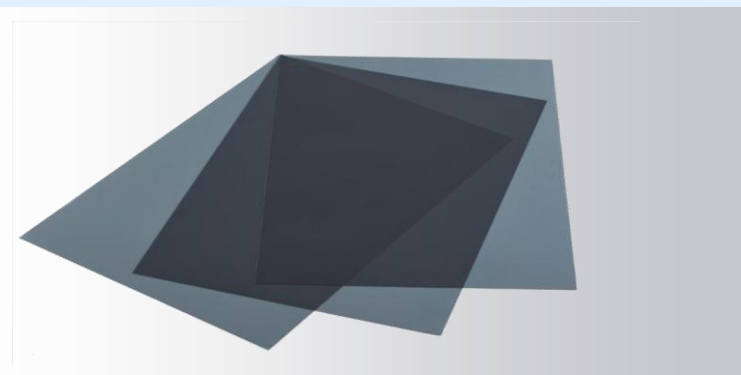
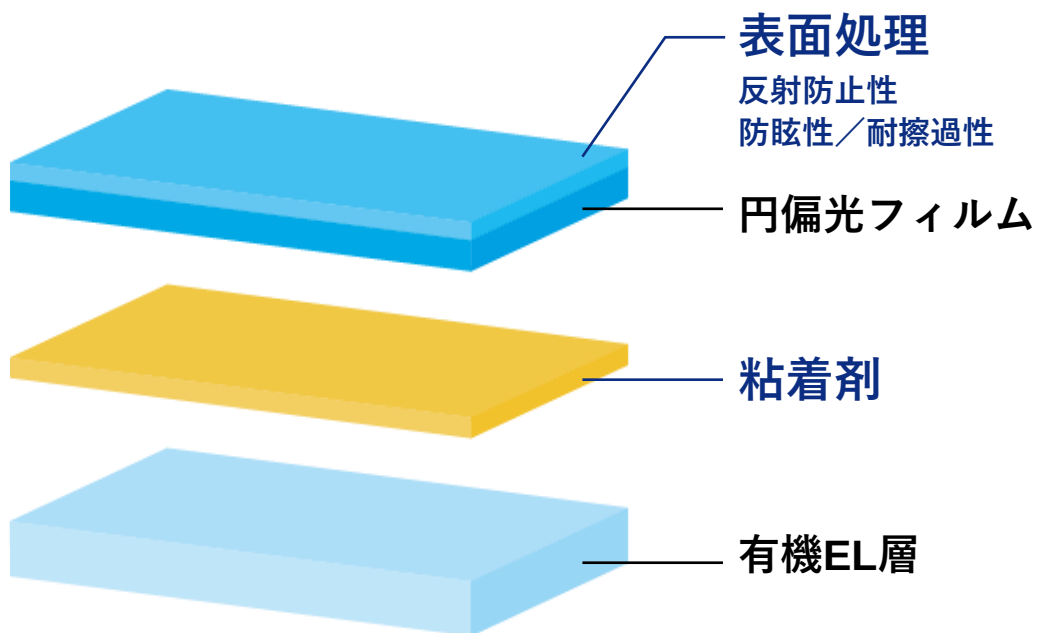


光学ディスプレイ関連粘着製品

## ■ 光学ディスプレイ関連粘着製品

スマートフォンやタブレット、大型テレビなど有機ELディスプレイの画像表示に欠かせない光学機能性フィルム向けの粘着製品

### ▼ OLEDディスプレイの構成



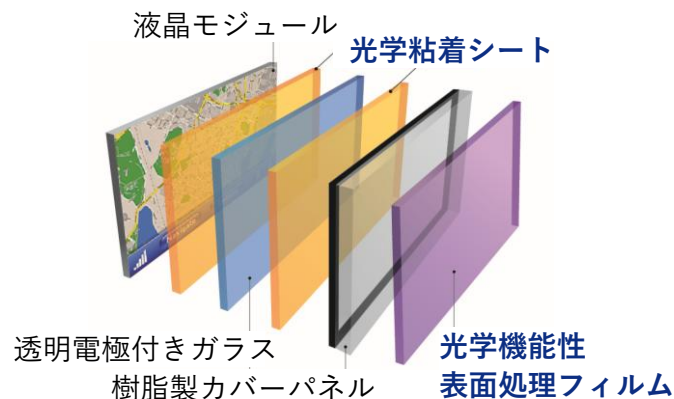
## ■ タッチパネル関連製品／注力製品

## 車載用光学粘着シート

- 車載用タッチパネルの貼合に使用される高機能光学両面粘着シート

## 主な特徴

- 車載用途で求められる厳しい耐久性基準をクリア
- プラスチック樹脂から発散されるアウトガスを抑制

▼ 車載用  
タッチパネル  
の構成図

## 光拡散フィルム

- 入射した光を必要な方向へ効率良く、最適に拡散させる光学機能性フィルム
- バックライトを使わない反射型ディスプレイにおいて、従来よりも明るい画面表示を実現

## ▼ 光拡散フィルムの採用事例



スマートウォッチ

自転車用  
GPSナビ

# 洋紙事業部門

当事業部門売上高

**149億円**  
**4.7%**

2025年3月期  
連結売上高

**3,160億円**

カラー封筒用紙

色画用紙

特殊機能紙（耐油耐水紙、無塵紙など）

高級印刷用紙

建材用紙

など



カラー封筒用紙



色画用紙



耐油耐水紙

洋紙・加工材関連

# 加工材 事業部門

当事業部門売上高

**201**億円  
**6.4%**

2025年3月期  
連結売上高  
**3,160**億円

粘着製品用剥離紙

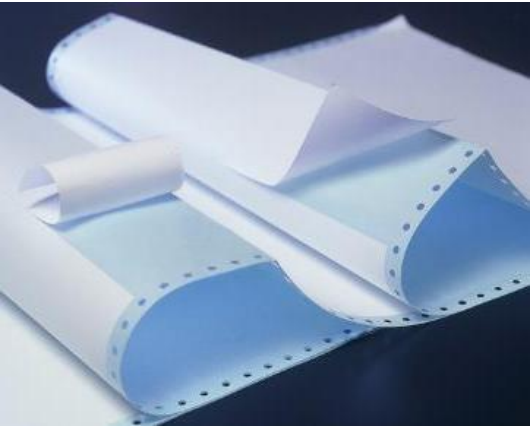
電子材料用剥離紙

光学関連製品用剥離フィルム

合成皮革用工程紙

炭素繊維複合材料用工程紙

など



粘着製品用剥離紙



合成皮革用工程紙



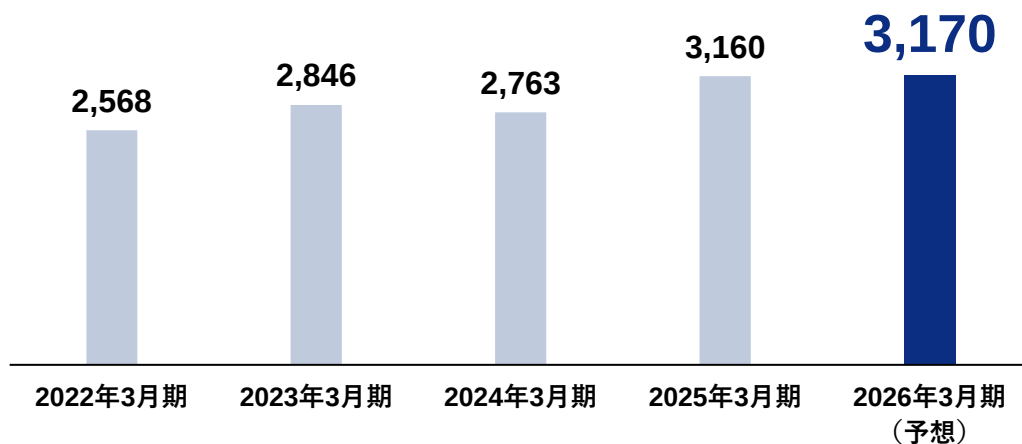
炭素繊維複合材料用工程紙

# 03

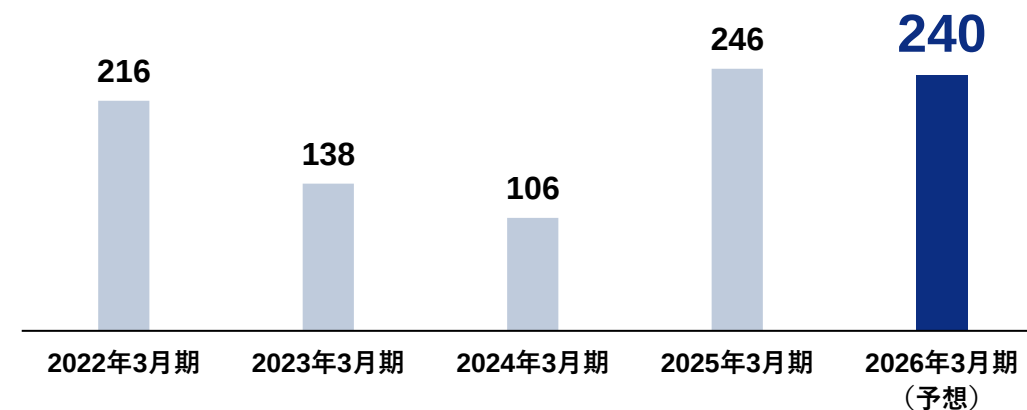
## 2026年3月期 連結業績予想

(単位：億円)

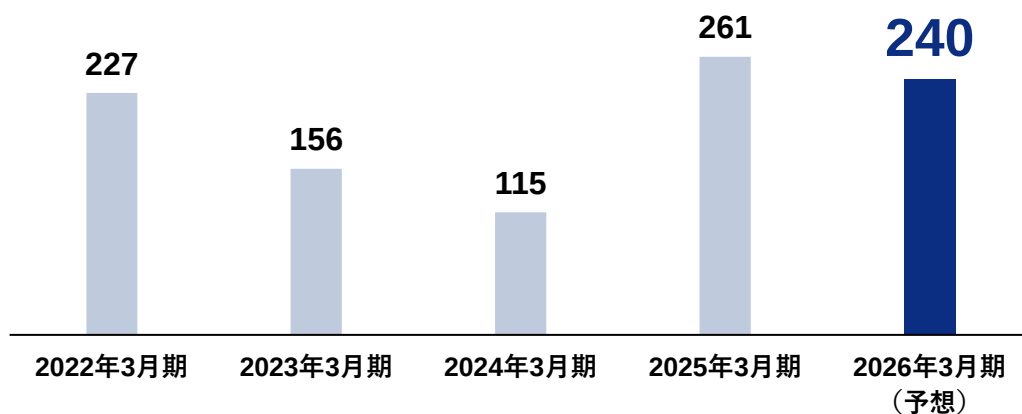
## 売上高



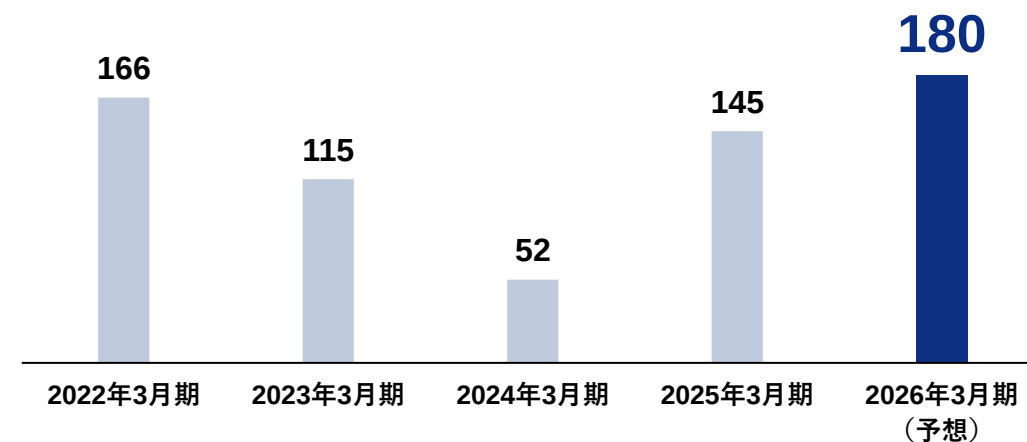
## 営業利益



## 経常利益



## 親会社株主に帰属する当期純利益



- 1 前期(25年3月期)は売上高、営業利益ともに過去最高を達成
- 2 積極的なグローバル展開 海外売上高比率 約64%
- 3 配当方針に基づき、2期連続の増配を予定
- 4 半導体関連事業が成長をけん引し、ペリクルの開発で領域を拡大

当社では新製品情報なども含め、株主・投資家の皆様へさまざまなニュースを幅広くお届けするため、IRメール配信サービスをご提供しています。  
配信をご希望の方は、当社IR情報サイトよりご登録をお願いいたします。



IRメール配信サービスの  
ご登録はこちらから

[https://www.lintec.co.jp/ir/ir\\_mail/](https://www.lintec.co.jp/ir/ir_mail/)



本資料に掲載されている業績見通しに関する内容につきましては、本資料の作成日現在において想定できる経済情勢、市場動向および計画などに基づき作成したものであり、その内容の正確性を保証したり、将来の計画数値、施策の実現を確約したりするものではありません。したがって、実際の業績は、今後のさまざまな要因によって異なる可能性があります。